

# 大学コンソーシアム岡山 正会員・特別会員大学等

※下記は、岡山県内の各大学の代表所在地です。各キャンパスの連絡先については大学のホームページをご覧ください。

2026 (令和8) 年4月1日現在

**美作大学**  
〒708-8511  
津山市北園町50  
☎0868-22-7718  
生活科学部

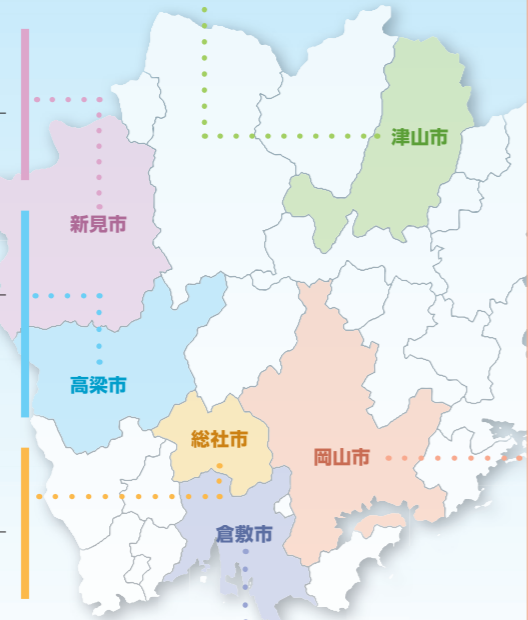
**津山工業高等専門学校**  
〒708-8509  
津山市沼624-1  
☎0868-24-8200  
総合理工学科  
先進科学系  
機械システム系  
電気電子システム系  
情報システム系

**岡山大学**  
〒700-8530  
岡山市北区津島中1-1-1  
☎086-252-1111  
文学部 理学部 工学部  
教育学部 医学部 農学部  
法学部 歯学部  
経済学部 薬学部  
グローバル・ディスカバリー・プログラム

**新見公立大学**  
〒718-8585  
新見市西方1263-2  
☎0867-72-0634  
健康科学部

**吉備国際大学**  
〒716-8508  
高梁市伊賀町8  
☎0866-22-9454  
社会科学部  
看護学部  
人間科学部  
アニメーション学部  
農学部  
外国語学部

**岡山県立大学**  
〒719-1197  
総社市窪木111  
☎0866-94-2111  
保健福祉学部  
情報工学部  
デザイン学部



**岡山医療専門職大学**  
〒700-0913  
岡山市北区大供3-2-18  
☎086-233-8020  
健康科学部

**岡山商科大学**  
〒700-8601  
岡山市北区津島京町2-10-1  
☎086-252-0642  
法学部  
経済学部  
経営学部

**岡山理科大学**  
〒700-0005  
岡山市北区理大町1-1  
☎086-256-8431  
理学部 教育学部  
工学部 経営学部  
情報理工学部 獣医学部  
生命科学部 アクティブラーナーズコース  
生物地球学部

**環太平洋大学**  
〒709-0863  
岡山市東区瀬戸町観音寺721  
☎086-958-0200  
経済経営学部 国際経済経営学部  
次世代教育学部  
体育学部

**山陽学園大学・山陽学園短期大学**  
〒703-8501  
岡山市中区平井1-14-1  
☎086-272-6254  
総合人間学部 健康栄養学科  
地域マネジメント学部 こども育成学科  
看護学部

**就実大学**  
〒703-8516  
岡山市中区西川原1-6-1  
☎086-271-8111  
人文科学部 経営学部  
教育学部 薬学部  
心理学部

**中国学園大学・中国短期大学**  
〒701-0197  
岡山市北区庭瀬83  
☎086-293-1100  
現代生活学部 総合生活学科  
子ども学部 保育学科  
国際教養学部 情報ビジネス学科

**ノートルダム清心女子大学**  
〒700-8516  
岡山市北区伊福町2-16-9  
☎086-252-1155  
文学部  
人間生活学部  
国際文化学部  
情報デザイン学部

**くらしき作陽大学**  
〒710-0292  
倉敷市玉島長尾3515  
☎086-523-0888  
音楽学部  
食文化学部  
子ども教育学部  
健康スポーツ教育学部

**倉敷市立短期大学**  
〒711-0937  
倉敷市児島神田町160  
☎086-473-1860  
保育学科  
服飾美術学科

**中国職業能力開発大学校**  
〒710-0251  
倉敷市玉島長尾1242-1  
☎086-526-0321  
専門課程  
生産機械技術科  
電気エネルギー制御科  
電子情報技術科  
メカトロニクス技術科  
応用課程  
生産機械システム技術科  
生産電気システム技術科  
生産電子情報システム技術科

**放送大学岡山学習センター**  
〒700-0082  
岡山市北区津島中3-1-1  
☎086-254-9240  
教養学部

**岡山学院大学**  
〒710-8511  
倉敷市有城787  
☎086-428-2651  
デジタル生活学部

**川崎医科大学**  
〒701-0192  
倉敷市松島577  
☎086-462-1111  
医学部

**川崎医療福祉大学**  
〒701-0193  
倉敷市松島288  
☎086-462-1111  
医療福祉学部  
保健看護学部  
リハビリテーション学部  
医療技術学部  
医療福祉マネジメント学部

**倉敷芸術科学大学**  
〒712-8505  
倉敷市連島町西之浦2640  
☎086-440-1111  
芸術学部  
生命科学部

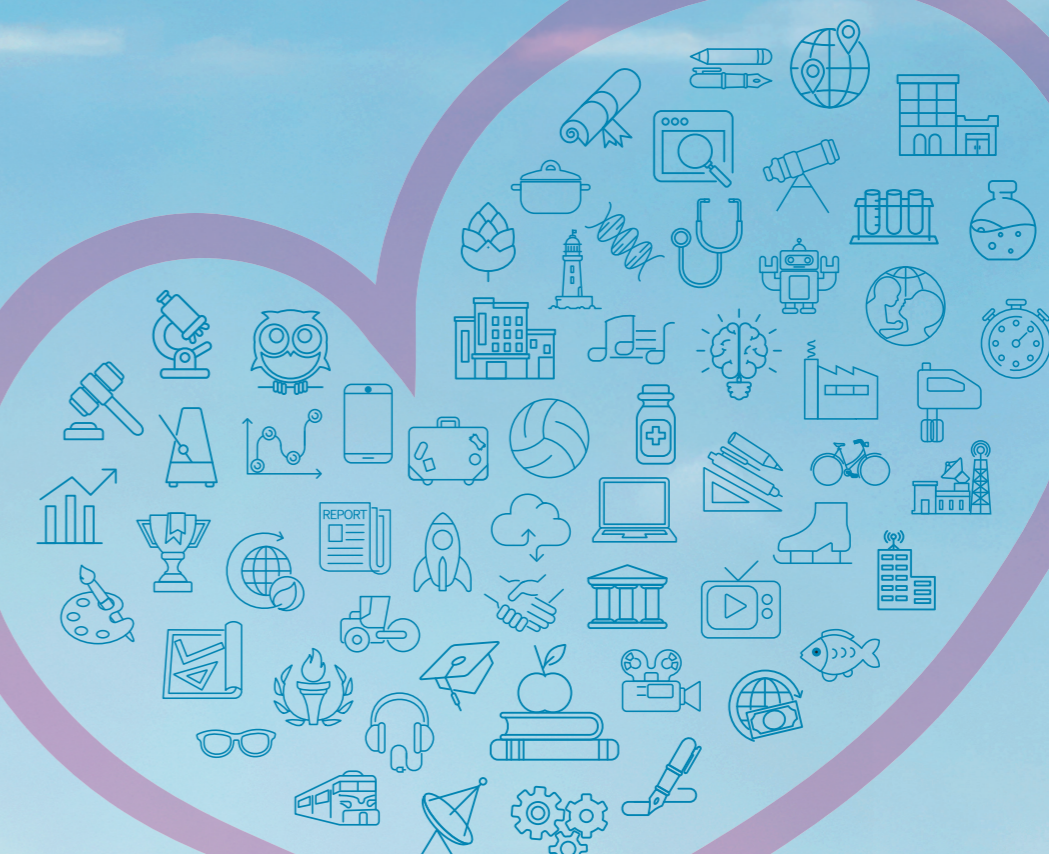
- 正会員**
- 県内の4年制(6年制含む)18大学
  - 岡山県
  - 一般社団法人岡山経済同友会

- 協力団体等**
- エコパートナーシップおかやま
  - 岡山ESD推進協議会
  - 岡山EU協会
  - おかやま観光コンベンション協会
  - 岡山県教育委員会
  - 岡山県産業振興財団
  - 岡山市教育委員会
  - 岡山労働局

- 賛助会員**
- 山陽新聞社
  - 新庄村教育委員会
  - 中国銀行
  - 奉還町商店街振興組合
  - 岡山トヨタ自動車株式会社
  - 吉備学会
  - 1個人

- 特別会員**
- 倉敷市立短期大学
  - 山陽学園短期大学
  - 中国短期大学
  - 津山工業高等専門学校
  - 中国職業能力開発大学校
  - 放送大学岡山学習センター
  - 岡山県経済団体連絡協議会
  - 一般社団法人岡山県商工会議所連合会
  - 岡山県経営者協会
  - 岡山県中小企業団体中央会
  - 岡山県商工会連合会
  - 岡山市
  - 倉敷市
  - 玉野市
  - 新見市
  - 瀬戸内市
  - 真庭市
  - 和気町
  - 矢掛町
  - 吉備中央町

## 産学官の連携による 「活力ある人づくり・街づくり」をめざして



**大学コンソーシアム岡山**  
The Consortium of Universities in OKAYAMA

<https://www.consortium-okayama.jp/>



# ごあいさつ

2026 (令和8) 年 4月1日現在

大学コンソーシアム岡山 会長 **津田 葵** (ノートルダム清心女子大学学長)

大学コンソーシアム岡山は、2006年の設立以来、県内大学・短期大学等と地域社会、産業界、行政との連携のもと、教育・研究・地域貢献の分野において多様な取り組みを積み重ねてまいりました。20周年という節目を迎えた本コンソーシアムが、これまで築いてきた歴史と成果は、関係各位の不断のご尽力の賜物であり、深く敬意を表する次第です。

少子化や社会構造の変化が進むなか、大学には地域とともに課題に向き合い、未来を共創する役割が一層求められています。各大学の個性と強みを尊重しつつ、教育・研究・国際交流・産学官連携を通じた協働の可能性をさらに広げていくことが重要であると考えております。

次の10年、20年を見据え、対話と信頼を基盤とした開かれた連携のもと、地域に根ざしながらも世界とつながる大学コンソーシアムとして、皆さまとともに歩んでまいりたいと存じます。



一般社団法人 岡山経済同友会

代表幹事 **中島 義雄**

岡山県内の高等教育機関の連携と地域社会および産業界との緊密な連携により「時代に合った魅力ある高等教育の創造」と「活力ある人づくり・まちづくりへの貢献」を目指して設立された大学コンソーシアム岡山は、県内の大学・短期大学・高等専門学校等が連携し、教育・研究・地域貢献を通じて、岡山の未来を支える人材育成に取り組んでいます。



岡山経済同友会では、「若者が夢を持って活躍できる岡山への転換」をテーマに掲げ、2025年2月に提言書を作成しました。大学が持つ知と人の力を結集し、自治体や産業界、地域社会と協働することが、持続可能な地域づくりには不可欠です。地域課題解決のためのプラットフォームとしての役割を担うべく、若者と地域の連携による活力ある未来社会の実現に向けて、新たな取り組みを模索してまいります。

岡山県知事 **伊原木 隆太**

岡山県には、現存する世界最古の庶民のための公立学校「旧閑谷学校」や、日本の近代化に貢献した優秀な洋学者を輩出した「津山の洋学」など、古くから教育を重んじる気風がありました。その伝統は現在にも受け継がれ、県内には多くの高等教育機関が集積し、人口10万人当たりの大学・短大数は全国3位となっています。



こうした中、県では、県政推進の羅針盤「第4次晴れの国おかやま生き活きプラン」において、「夢を育む教育県岡山の推進」を重点戦略の一つに位置付け、大学を含めたさまざまな主体との協働による取り組みを推進しているところです。

大学コンソーシアム岡山は、単位互換制度や生涯学習講座など、教育資源の積極的な活用を図っており、このことは、学生の幅広い視野の育成と学習意欲の向上、ひいては次代を担い、地域を活性化する人材の育成を図る上でも、大変意義深いものであります。

「活力ある人づくり、街づくり」を目指す大学コンソーシアム岡山の一層のご活躍を、大いに期待しております。

## 全国大学コンソーシアム協議会事業の取組

大学コンソーシアム岡山は、全国大学コンソーシアム協議会に加盟しています。協議会事務局は大学コンソーシアム京都内に設置されており、高等教育機関および自治体等による40加盟正会員で構成されています。協議会が主催する全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムに毎年参加しており、ポスターセッションでは大学コンソーシアム岡山のブースを出展しています。取組事業や活動の紹介を行い、全国各地で先駆的に取り組んでいる他県のコンソーシアムと情報交換するなど交流を図っています。

# 大学コンソーシアム岡山 設立趣旨

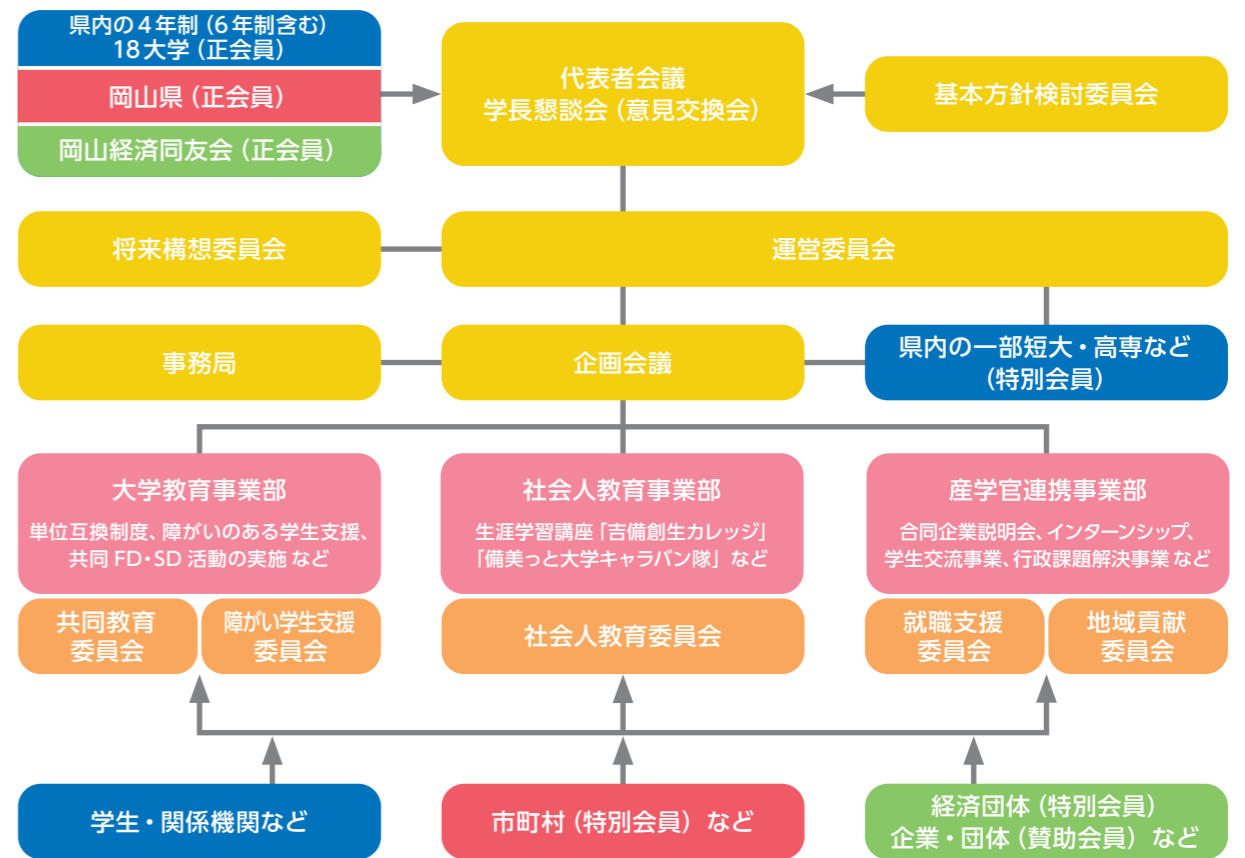
学術の進展、産業構造の変化、国際化・情報化による社会の革新のなかにあつて、高等教育機関の果たすべき役割は大きく、社会からの期待やニーズも拡大するとともに多様化しています。

本会は、岡山県内の高等教育機関の連帯と相互協力により、持てる知的資源を積極的に活用し、また、地域社会および産業界との緊密な連携推進によって、「時代に合った魅力ある高等教育の創造」と「活力ある人づくり・街づくりへの貢献」を目指し、その実現に取り組む目的で、2006(平成18)年4月に設立されました。2015(平成27)年度に設立10年目を迎え、岡山県と本会を構成する学校機関との間に包括連携協定を結びました。

今日において、大学に求められている教育充実と地域貢献、学生支援などにかかわる取組は、加盟各校・機関の協力を得て活発に推進し、活動の一層の充実と発展を遂げています。今後も産学官における連携を強化し、事業展開を促進していきます。



# 大学コンソーシアム岡山 組織図



# 大学コンソーシアム岡山 取組内容

## 大学教育事業部

### ○単位互換授業

(対面授業 2006年度より開始、遠隔授業 2010年度より開始)

県内の高等教育の活性化を図るため、単位互換教育を推進しています。互いに他大学の学生を受入れ、それぞれの受入大学で修得した単位は所属大学の単位として認定されます。学生は、各大学から厳選して提供された特色ある科目や、コンソーシアムが企画したコーディネート科目を履修できます。

また、受入大学へ出向いて履修する対面授業科目だけではなく、各大学のオンラインツールを用いて所属大学に居ながらにして他大学の授業を履修できるライブ型とオンデマンド型の遠隔授業科目もあります。

2025(令和7)年度の提供科目数は対面型が187科目、遠隔型が15科目、履修者数は162名でした。2026年度は、対面型が171科目、遠隔型が13科目提供されました。



### ○障がい学生支援研修会(2013年度より開始) 相談会(2025年度実施)

教育現場における障がいのある学生の修学支援活動の促進等を目的として、「障がい学生支援委員会」を設置し、県内はもとより全国の支援状況、障害者差別解消法や合理的配慮の法的義務等における支援に関する知見や課題等の情報共有に取り組んでいます。2024(令和6)年度は、「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を障がい学生支援委員会が授与されました。

障がい学生支援研修会は年1回開催し、小・中・高等学校、障がい者就労支援機関等からも参加されています。2025年度は、障がいのある高校生の高大移行に関する現状と課題に関する研修会を午前、支援紹介・高校生相談会を午後実施し、支援関係者や生徒など延べ206名が参加されました。



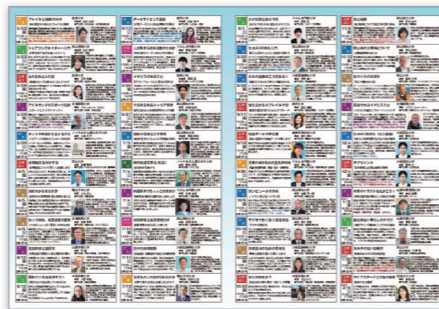
## 社会人教育事業部

### ○吉備創生カレッジ講座(2007年度より開始)

大学コンソーシアム岡山と山陽新聞社が共催方式で開講している社会人向け生涯学習講座です。

山陽新聞本社ビルのさん太キャンパスを会場に、地域づくり、歴史、文化などの8領域にわたり、各大学の特色を活かした多彩な講座を毎年、前期と後期に分けて開講しています。県内各地から多くの熱心な受講者が参加され、新規に入学される方も増えています。

2025(令和7)年度の講座数は51科目、受講生は約800名でした。2026年度は52講座が提供されました。



### ○備美っと大学キャラバン隊講座(2020年度より開始)

岡山県全域において、地域のニーズに即した公開講座を開講し、各大学の研究シーズを活用した生涯学習の教育活動を展開しています。

2025(令和7)年8月は、新庄村教育委員会共催で「恐竜や生き物」をテーマに新庄村公民館で講演会を開催し、一般33名が参加されました。



## 産学官連携事業部

### ○ちゅうぎん『金融知力講座』(2006年度より開始)

ちゅうぎん『金融知力講座Ⅰ』(全2日間)、ちゅうぎん『金融知力講座Ⅱ』(全2日間)は、加盟校の大学生が履修できる単位互換コーディネート科目です。現役の中国銀行行員をはじめ、



各分野の一線で活躍する専門家が、金融に関するさまざまなテーマの中から「最近の経済・財政・金融情勢」「金融商品に関する基礎知識」「社会人のライフプランニング」など社会生活に必要なテーマを中心に講義を行います。

2025(令和7)年度夏季に開講した講座では、各大学から延べ107名の学生が参加しました。

### ○就職支援活動(2012年度より開始)、岡山県合同企業説明会(2016年度より開始)

県内の行政機関、経済界、大学が連携して大学生の就職支援や情報共有を行うとともに、地元企業の魅力や特徴等情報を収集し発信するインターンシップを通じた人材育成教育を目指します。岡山県の支援により、各大学から推薦された優良企業が参加する岡山県合同企業説明会を毎年3月に開催しています。

2025(令和7)年度は対面型とZoomオンラインで2日間実施しました。出展企業は160社、対面342名、オンライン延べ321名の学生が参加しました。



### ○学生交流事業

#### ●日ようび子ども大学(2012年度より開始)

各大学の特色を生かし参加校の学生と教職員が協力して、工作、科学、運動、音楽等楽しく学べるイベントを、幼児と児童を対象に年に1回開催しています。

大学と地域の方々繋がりをもち、連携を深めることにより地域に立脚した大学の教育・研究活動の認知を目指します。また、幼児・児童教育の研究実践を行う大学生と教職員による活動を通じて、児童はもとより保護者、県内教育関係者の資質向上にも大きく貢献しています。

2025(令和7)年度は、15大学・短大が出展し、参加者(一般、学生、教職員)数は、2,255名でした。



#### ●エコナイト(2012年度より開始)

環境啓発活動およびSDGsの推進を目的とし、行政・地域等とも連携し、学生間の交流活動を推進しながら学内消灯やエコキャンドルの点灯、一斉ライトダウンの呼びかけ、その他各大学でエコロジーに関する環境教育の実践的活動等を実施しています。教職員と学生が一体となり、エコ啓発活動やイベントの取組みを共有することにより、環境保護の重要性に対する理解と認識を深めます。

2025(令和7)年度の参加者(一般、学生、教職員)数は、2,611名でした。また、奉還町商店街の土曜夜市に併せて、SDGs取組発表、合唱、ダンス等、8大学・短大106名の学生と教職員が活発に取り組みました。



### ○行政の諸課題解決のための大学生による多角的アプローチ事業(2025年度より実施)

若者の地域への関心や愛着の醸成等を図ることを目的に、行政の抱える地域の諸課題に対して、若者の視点や発想、大学の専門性を生かしながら課題解決に取り組む研究室等の調査・研究活動を、岡山県と連携して支援しています。(岡山県補助事業)

2025(令和7)年度は、人口減少対策、和気駅前活性化、赤磐観光ルートの作成など、5研究室等の調査・研究活動に対して支援を行いました。



## 高大連携事業

### ○岡山県大学ガイド(2016年度より開始)

若者の県内定着を図るとともに、県外から若者の流入を促進するため、各大学の特色や岡山での学生生活の魅力を知りやすく紹介した「岡山県大学ガイド」を岡山県と共同で作成し、将来の進路を考える県内及び近隣の高校生等に配布しています。



# 大学コンソーシアム岡山 組織名簿

2026 (令和8) 年4月1日現在

## 【役員】

| 職名   | 氏名    | 所属              |
|------|-------|-----------------|
| 会長   | 津田 葵  | ノートルダム清心女子大学 学長 |
| 副会長  | 尾崎 祐子 | 岡山県副知事          |
| 副会長  | 中島 義雄 | 岡山経済同友会 代表幹事    |
| 副会長  | 平野 博之 | 岡山理科大学 学長       |
| 監事   | 椿原 彰夫 | 川崎医療福祉大学 学長     |
| 監事   | 加賀 勝  | 中国学園大学 学長       |
| 顧問   | 伊原木隆太 | 岡山県知事           |
| 特別顧問 | 梶谷 俊介 | 岡山経済同友会 顧問      |

## 【特別会員】

| 学校名          | 自治体名  |
|--------------|-------|
| 倉敷市立短期大学     | 岡山市   |
| 山陽学園短期大学     | 倉敷市   |
| 中国短期大学       | 玉野市   |
| 津山工業高等専門学校   | 新見市   |
| 中国職業能力開発大学校  | 瀬戸内市  |
| 放送大学岡山学習センター | 真庭市   |
| 経済団体名        | 和気町   |
| 岡山県経済団体連絡協議会 | 矢掛町   |
| 岡山県商工会議所連合会  | 吉備中央町 |
| 岡山県経営者協会     |       |
| 岡山県中小企業団体中央会 |       |
| 岡山県商工会連合会    |       |

## 【正会員（代表者）】

◎第11期会長校

| 氏名    | 所属               |
|-------|------------------|
| 那須 保友 | 岡山大学 学長          |
| 五福 明夫 | 岡山県立大学 学長        |
| 公文 裕巳 | 新見公立大学 学長        |
| 齋藤 信也 | 岡山医療専門職大学 学長     |
| 大山 正史 | 岡山学院大学 学長        |
| 井尻 昭夫 | 岡山商科大学 学長        |
| 平野 博之 | 岡山理科大学 学長        |
| 砂田 芳秀 | 川崎医科大学 学長        |
| 椿原 彰夫 | 川崎医療福祉大学 学長      |
| 大橋 節子 | 環太平洋大学 学長        |
| 中瀬 克己 | 吉備国際大学 学長        |
| 秦 敬治  | 倉敷芸術科学大学 学長      |
| 松田 英毅 | くらしき作陽大学 学長      |
| 毛利 猛  | 山陽学園大学 学長        |
| 井上あえか | 就実大学 学長          |
| 加賀 勝  | 中国学園大学 学長        |
| 津田 葵  | ◎ノートルダム清心女子大学 学長 |
| 桐生 和幸 | 美作大学 学長          |
| 尾崎 祐子 | 岡山県副知事           |
| 中島 義雄 | 岡山経済同友会 代表幹事     |

## 【賛助会員】

| 所属           |      |
|--------------|------|
| 岡山トヨタ自動車株式会社 | 吉備学会 |

# 大学コンソーシアム岡山 年表

## 2004 (平成16年)

- 12月 (社) 岡山経済同友会の支援を受け、岡山県大学長懇談会にて「大学コンソーシアム岡山設置準備会」設置

## 2006 (平成18年)

- 4月 「大学コンソーシアム岡山」設立、記念式典。第1期会長として岡山大学学長を選出
- 4月 単位互換事業開始、コーディネーター科目（「キャリア形成講座」、「ちゅうぎん金融知識講座」）開始
- 10月 社会人教育事業としてシティーカレッジ開講

## 2007 (平成19年)

- 4月 吉備創生カレッジ開始（於：山陽新聞社本社ビル、シティーカレッジを統合）
- 12月 エクステンション科目「実践マナー&ビジネスマインド講座」開始

## 2008 (平成20年)

- 4月 第2期会長として岡山理科大学学長を選出
- 6月 全国大学コンソーシアム協議会加盟
- 11月 ロゴマーク・コンテスト大会実施（於：岡山国際交流センター）

## 2009 (平成21年)

- 1月 正会員18団体、特別会員5団体の現在の体制に
- 3月 第7回代表者会議において、文部科学省補助事業「大学教育充実のための戦略的連携支援プログラム」(以下GP)への申請を検討
- 5月 代表校を岡山理科大学として、GP申請書「岡山オルガノンの構築－学士力、社会人基礎力、地域発信力の融合を目指した教育－」提出
- 7月 セブEcoNight「一斉ライトダウン」開始（於：各大学等）GP採択決定
- 8月 吉備創生カレッジにSDの一環として大学教職員向け「実践・研修講座」を増設
- 8月 吉備創生カレッジ特別講座「現代の労働問題」開催（於：山陽新聞社）
- 9月 岡山理科大学に「大学教育連携センター」を、岡山大学、岡山商科大学、中国学園大学にそれぞれサテライトオフィスを設置（GP）
- 9月 吉備創生カレッジ受講生「単位認定授与式」開催（於：山陽新聞社）（以降、2010年を除く毎年実施）
- 11月 大学教育連携センター設立記念シンポジウム「ハッشين!岡山オルガノン」開催（GP）

## 2010 (平成22年)

- 3月 第1回FD・SDシンポジウム「授業評価アンケートの現状と課題」開催（GP）
- 4月 第3期会長として岡山商科大学学長を選出
- 4月 テレビ会議システムを用いた双方向ライブ型遠隔講義による単位互換教育開始（GP）
- 7月 エコナイト「一大学から地域へ。大学間連携でエコロジーについて考える」開催（GP）
- 8月 共同SD研修会「大学職員のための実践メンタルヘルズ講座」開催（GP）（於：山陽新聞社）
- 10月 学習管理システム「まなびオルガノン」を利用したVOD方式による単位互換遠隔教育開始（GP）

## 2011 (平成23年)

- 1月 第2回FD・SDシンポジウム「学生と社会をつなぐ大学教育の質保証」開催（GP）
- 3月 「就職支援委員会」設置
- 6月 大学連携による地域活性化シンポジウム開催（於：岡山商科大学）（GP）
- 7月 エコナイト「－“がんばろう日本”のための「エコ活動」－」開催（於：各大学及び岡山駅西口）（GP）

- 8月 東日本大震災復興支援ボランティア学生派遣活動実施（主催：（社）岡山経済同友会 場所：岩手県上閉伊郡大槌町）（以降、2015年まで5年間実施）
- 8月 岡山オルガノン共同SD研修会「クレイマー対策」開催（於：岡山大学）
- 10月 第3回FD・SDシンポジウム「大学連携による遠隔授業」開催（GP）

## 2012 (平成24年)

- 1月 大学コンソーシアム岡山による「岡山オルガノン」事業の継承を承認
- 4月 第4期会長として岡山理科大学学長を選出
- 6月 「日ようび子ども大学」開催（於：岡山県生涯学習センター）（以降、毎年実施）
- 7月 エコナイト「寄り添うところでおかやまからエコを！」開催（於：岡山駅東口、各大学等）（以降、毎年実施）
- 8月 吉備創生カレッジ特別講座「大学における運動部活動－活動の留意点と負傷や熱中症対策－」開催（於：山陽新聞社）

## 2013 (平成25年)

- 4月 障がい学生支援委員会を設置
- 8月 「障がい学生支援研修会」開催（於：岡山大学）（以降、毎年実施）

## 2014 (平成26年)

- 4月 第5期会長としてノートルダム清心女子大学学長を選出
- 4月 単位互換委員会と対面・遠隔講義委員会を統合し「共同教育委員会」設置

## 2015 (平成27年)

- 7月 エコナイト「岡山の大学からエコの輪を広げよう！」開催（於：岡山奉還町商店街、各大学等）（以降、毎年実施）
- 8月 「岡山県と大学コンソーシアム岡山との包括連携協定締結式」開催（於：ノートルダム清心女子大学）
- 8月 「大学コンソーシアム岡山設立10周年記念祝賀会」開催（於：ホテルグランヴィア岡山）
- 10月 若者と政治シンポジウム「18歳からの選挙参加で明日の日本を創る」開催（於：岡山大学）
- 12月 「将来構想委員会」設置

## 2016 (平成28年)

- 3月 就活クエスト「岡山県合同企業説明会」開催（於：ジップアリーナ岡山）
- 3月 双方向ライブ型オムニバス授業FD・SD研修会
- 4月 第6期会長として就実大学学長を選出
- 4月 岡山オルガノンの構築事業継承報告書 発行
- 4月 新見公立大学・新見公立短期大学 正会員入会

- 5月 熊本地震災復興支援ボランティア学生派遣活動実施（主催：（一社）岡山経済同友会 場所：熊本県上益城郡益城町）
- 5月 G7倉敷教育大臣会合応援事業シンポジウム「大学教育イノベーション in OKAYAMA」開催（於：岡山国際交流センター）
- 9月 設立10周年記念誌 発行

## 2017 (平成29年)

- 3月 就活クエスト「岡山県合同企業説明会」開催（於：岡山ドーム）
- 3月 岡山県大学ガイド2018 発行（以降、毎年発行）

## 2018 (平成30年)

- 3月 「岡山県合同企業説明会」開催（於：ジップアリーナ岡山）
- 4月 第7期会長として岡山大学学長を選出
- 11月 「平成30年度7月西日本豪雨災害学生ボランティア報告会」開催（於：岡山大学）

## 2019 (平成31年/令和元年)

- 3月 「岡山県合同企業説明会」開催（於：ジップアリーナ岡山）

## 2020 (令和2年)

- 3月 「岡山県合同企業説明会」開催（於：ジップアリーナ岡山）
- 4月 岡山医療専門職大学 正会員入会
- 4月 第8期会長として岡山県立大学を選出
- 5月 「美作大学・津山工業高等専門学校連携事業」公開講座開催（次年度も実施）
- 10月 掲示板システム「インフォメーションボード」運用開始
- 10月 大学コンソーシアム岡山HPのSSL認証導入
- 11月 「備美っと大学キャラバン隊」SDGs講座開催（主催：真庭市教育委員会 於：真庭市久世公民館）
- 12月 「新型コロナウイルス感染対策情報交換会」オンライン開催（次年度も実施）

## 2021 (令和3年)

- 1月 岡山県産米を希望する学生に贈呈（主催：岡山県農業協同組合中央会）
- 3月 遠隔講義に用いたテレビ会議システムと専用回線の廃止
- 7月 「防災士養成講座」開講（主催：倉敷芸術科学大学）
- 10月 「備美っと大学キャラバン隊」講座開催（共催：真庭市教育委員会 於：久世公民館）
- 11月 「備美っと大学キャラバン隊」講座開催（共催：赤磐市 於：赤磐市立中央図書館）
- 11月 中国職業能力開発大学校 特別会員入会

## 2022 (令和4年)

- 1月 東日本大震災・熊本地震災復興支援ボランティア派遣活動の記録と提言集 発行（主催：（一社）岡山経済同友会）
- 3月 「岡山県合同企業説明会」Zoomオンライン（2日間）開催
- 4月 第9期会長として岡山理科大学を選出
- 4月 吉備創生カレッジZoomオンライン運用体制導入
- 10月 「日ようび子ども大学 学生交流活動報告会」Zoomオンライン開催
- 11月 「エコナイト 学生交流・活動報告会」Zoomオンライン開催
- 11月 「備美っと大学キャラバン隊」講座開催（主催：新庄村教育委員会 於：新庄村ふれあいセンター）（次年度も同形式で実施）

## 2023 (令和5年)

- 3月 「岡山県合同企業説明会」対面形式/Zoomオンライン（2日間）開催（次年度も同形式で実施）
- 11月 「大学間交流\*活動報告会」（日ようび子ども大学/エコナイト）Zoomオンライン開催

## 2024 (令和6年)

- 3月 基本方針検討委員会を設置
- 4月 第10期会長として岡山商科大学を選出
- 11月 「環境保全功労者」備前県民局長表彰（地域貢献委員会）
- 12月 「障害者の生涯学習支援活動」文部科学大臣表彰（障がい学生支援委員会）

## 2025 (令和7年)

- 4月 吉備学会・岡山トヨタ自動車（株）・1個人 賛助会員入会
- 9月 町村・5経済団体 特別会員入会
- 6月 「日ようび子ども大学」開催（於：ライフパーク倉敷）
- 6月 「行政の諸課題解決のための大学生による多角的アプローチ事業」実施
- 8月 「障がい学生支援研修会/説明会・相談会」開催（於：岡山大学）
- 11月 「備美っと大学キャラバン隊」講座開催（主催：新庄村教育委員会 於：新庄村公民館）
- 3月 就実短期大学 特別会員退会

## 2026 (令和8年)

- 4月 第11期会長としてノートルダム清心女子大学を選出
- 6月 「日ようび子ども大学」開催（於：岡山商科大学）